



広島陵北ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB HIROSHIMA-RYOHOKU

The Weekly Report



ロータリー
変化をもたらす

クラブテーマ

こころゆたかなロータリアン

本年度会長方針

ロータリアンの道（未知）を求め共に歩む

国際ロータリー 2017-2018 テーマ
R1 会長 イアン H.S. ライズリー

第1309回例会 2018年7月18日 No.1279号

会長時間

会長 信原 弘



みなさんこんにちは。大変暑い日が続いておりますが、いかがおすごでしたでしょうか。2710地区ガバナー吉原様、随員幹事安保（あぼ）様、グループ6ガバナー補佐松井様、ガバナー補佐幹事大下様、ガバナー補佐幹事大上様、また御来客の皆様、ようこそお越し頂きました。最後まで、ごゆっくりとお過ごし下さい。

さて、先日の豪雨災害ですが、未だに懸命に救助活動と復旧活動が行われていますが、本日お越しの吉原ガバナーの地元である尾三地区でも尋常ならぬ被害が発生しております。今回の豪雨災害はその被害範囲の大きさは過去に例がないように思われます。連日メディア等で発信されています被害状況は、人的被害や、交通網被害に重点が置かれていますが、恐らく放送されています被害以上に広範囲に深刻な状況と察します。

あらためまして、今回の災害にてお亡くなりなられました方々のご冥福をお祈り致しますとともに、心身に傷を負われた方々のご快復といち早く被害が復旧されますことを心よりお祈り申し上げます。それと合わせまして、各ロータリー

ークラブにおいても復旧にむけて出来ることを実践していきましょう。

さて本日は、13時40分より吉原ガバナーをお迎えいたしましてクラブフォーラムを開催いたします。新年度になりましてまだ3回目の例会ですが、早くも今年度の大きなイベントを行うこととなりました。前年度の理事役員のご協力を頂きまして4月より、今回のフォーラムの準備をまいりました。どうしても準備不足の感が否めず、進行に不備などあると思いますが、そこは寛容の精神にてご容赦願いたく思います。しかし、準備不足でありながらも、今年度の特色を発揮するために私の方針でもあります「聞く例会から発言する例会」は実践したいと思っています。吉原ガバナーをお迎えしてのフォーラムでは、会員の皆様は是非とも積極的に発言して下さい。またそのようになるように進行係の人は進めて下さい。

毎年ガバナー公式訪問の際はフォーラムのテーマを頂いていますが、今年度は「クラブ戦略計画」と「会員増強」と「ロータリー財団寄付」のテーマを頂きました。本日はこれらのテーマを重点的に協議してまいりますが、これらのテーマは本日のフォーラムだけにとどまらず、継続的に協議し実践していくテーマではないかと思っています。本日の吉原ガバナーをお迎えしてのクラブフォーラムを起点にしまして、今年度の数あるクラブフォーラムにおいてそれぞれのテーマを深く掘り下げていく事にしたいと思います。特に入会年数の少ない会員は、用語や流れなどで理解出来ない部分もあろうかと思いますが、積極的に発言することによってより理解を深め、皆さんとの連帯意識を高めて頂きたいと思っています。15時までの長丁場となりますが、皆さんにご協力をお願いさせて頂きながら実りある時間といたしましょう。

これで会長時間を終わります。 ありがとうございます。



7月25日のプログラム

生活安全部生活環境課 管理官 中村英司様

8月1日のプログラム

副会長・正副幹事 就任挨拶

出席報告 (例会運営委員会)

7月18日出席者

会員総数	52名
出席会員	39名
欠席会員	13名
ご来賓	5名
ご来客	2名
ゲスト	0名

来客者紹介 (親睦家族委員会)

7月18日出席者

国際ロータリー第2710地区 ガバナー 吉原久司様	
国際ロータリー第2710地区随員幹事 安保雅文様	
国際ロータリー第2710地区グループ 6 ガバナー補佐 松井敏様	
グループ 6 ガバナー補佐幹事 大下洋嗣様	
グループ 6 ガバナー補佐幹事 大上正人様	
広島RC	1名
広島北RC	1名

幹事報告 (村上 知史)

1.お知らせ

・8月15日休会のご案内を配布しております。

・本日例会終了後13:40より吉原ガバナー様をお迎えしてのフォーラムを「音戸の間」にて開催いたします。資料一式を全員に配布しておりますので、ご確認下さい

国際ローター第2710地区 吉原久司がバナー公式訪問

2018-19年度第2710地区ガバナー、尾道ロータリークラブの吉原でございます。本日は公式訪問に際し、皆様の友情あふれる暖かい歓迎を賜り、心より感謝申し上げます。今年度は、皆様と共にロータリー活動の推進・普及に全力で取り組んで参りますので、どうぞ、ご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

RI会長の強調・伝達事項及びロータリー賞

さて、国際ロータリーの当地区における唯一の役員であるガバナーには公式訪問に際して、バリー・ラシンRI会長テーマ及び会長協調事項を伝達するという義務が課されています。又各クラブからの意見をRIに伝えるメッセンジャーの役割も持っています。

RI会長は1月にサンディエゴで開催された国際協議会で次のテーマを上げられました。「BE THE INSPIRATION」「インスピレーションになろう」色々の解釈があると思いますが私は「鼓舞する人」「感化し・自信を取り戻させる人」としました。また、「ロータリーのビジョン声明」も採択されました。「私たちは、世界で、地位社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」奉仕における「持続可能性」をロータリーでの合言葉としましょう。真剣にそう思うなら、10年後、20年後、50年後、または100年後の世界、私たちの活動が終わった後(この世を去った後)にも末永く続く変化を生みます。私たちが決して会うことのない人、最愛の人を含め子や孫たちの世代の人に対しての変化をもたらしましょう。RI会長はバハマ人で日本と同じように島国出身です。国土の80%を海拔1m以下で現在の予想によると西暦2100年までに海面が2m上昇すると、バハマや日本のような多くの島、世界中の湾岸都市が水没してなくなると心配され、地球温暖化を中心とする環境問題にも力を注いでおられます。

バリー・ラシンRI会長の目標

優先項目1「クラブのサポートと強化」に関する目標

- 1、現会員を維持する
- 2、クラブの会員数を増やす
- 3、新クラブを結成する
- 4、女性会員、40歳未満の会員、ロータリーに入会するローターアクトの数を増やす

優先項目2「人道的奉仕の重点化と増加」に関する目標

- 5、ポリオ撲滅活動への現金寄附と地区からのDDF寄付を増やす
- 6、DDFを利用した地元や海外での地区補助金ならびにグローバル補助金を増やす
- 7、インターアクトとローターアクトが地元のロータリークラブや地域社会と一緒に、奉仕プロジェクト(環境関連プロジェクトを含む)に参加するよう促す
- 8、年次基金への寄付を増やし、2025年までに20億2500万ドルの恒久基金を達成する

優先項目3「公共イメージと認知度の向上」に関する目標

- 9、ポリオ撲滅におけるロータリーとロータリアンの役割の周知を図る
- 10、ロータリーへの認識を高め、「世界を変える行動人」キャンペーンを推進する
- 11、ロータリーショーケースとアイデア応援サイトを利用したり、クラブ史を記録することでロータリークラブのプロジェクトに対する認識を高めるまた、本年度は「会長賞」と呼んでいた賞が「ロータリー賞」と改変されることになり、昨年度同様、中核的価値観に基づきロータリーの戦略的優先事項を支えるために、次に挙げられた活動項目を達成されたクラブを称えることになりました。

クラブのサポートと強化 人道的奉仕の重点化と増加 公共イメージと認知度の向上

この中から一定の項目を達成されると「ロータリー賞」を貰えることとなりますが、そのためには各クラブがロータリー・クラブ・セントラルへの登録・更新が必要となります。ぜひ、クラブセントラルの情報を登録し、ロータリー賞にチャレンジしてください。また、クラブセントラルに登録することによって、クラブ内での情報の共有・蓄積も可能になりますので活用してみてください。

ガバナー強調事項

1、ガバナー信条 「輝こうロータリー ふたたび！」

2、基本目的 「仲間を増やそう、すべてはそこから始まる」

3、重点運営方針

- ・前年度に継続して2016年規定審議会での決定事項の各クラブへの深化と情報収集
- ・クラブの活性化を支援し、新クラブを設立し、会員増強する(特に女性・若人)
- ・がん予防の普及推進とモニタリング
- ・ロータリー財団への寄付と補助金の積極的な活用
- ・好ましい公共イメージを推進し、地区のスポークスパーソンとなる
- ・地区戦略委員会とクラブ戦略委員会との連携・協力
- ・米山記念奨学会事業の理解と支援
- ・インターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、RYLA、青少年交換の増強・支援
- ・IT、SNSの活用促進

4、地区、各クラブにおいて達成すべき目標

会員増強(会員数51名以上のクラブ純増2名以上50名以下のクラブ純増1名以上)

RI会長賞へのチャレンジ

ロータリー財団支援

ポリオ・プラスへの支援 35ドル/1名 以上

年次基金 150ドル/1名 以上

恒久基金 ベネファクター1名以上/クラブまたは1,000ドル以上/クラブ

ロータリーカードの理解と普及

米山記念奨学会支援 16,000円以上/1名

本年度の地区ガバナー信条を「輝こうロータリー ふたたび！」基本目的を「仲間を増やそう、すべてはそこから始まる」といたしました。

以前、日本で占めていた1～3ゾーンのうち、阪神・淡路大震災や東日本大震災からの会員数の減少により、この度のゾーン編成では、ゾーン1にインドネシア、バングラディッシュ、パキスタンが入りゾーン1bが形成されました。これらを受け、2年後から2年間は日本から選出されるRI理事は1名となり、それに伴い、RI研修リーダーをはじめ様々なRI役員が削減され、日本の意見がRIに反映されることが難しくなっています。なんとか、次のゾーン見直しまでに以前のように3ゾーンとも日本人で奪還したいという思いから、本年度は地区内新会員全員に、入会記念バナーを贈る計画です。このバナー(氏名・クラブ名・入会年月日を明記)をクラブ入会式、ガバナー公式訪問での入会式など

クラブ会員の前のイベントで贈呈し、新会員のモチベーションを高めたいと思います。私たちが大切にしている「決議23・34」や職業奉仕の理念がRIの中でどんどん忘れ去られていっている現状を憂い次のゾーン改定までに何とか以前のように3ゾーンを日本で形成するようになろうと思い今更ながら会員増強(質・量とも)に力を注ぐこととしました。また、国際ロータリーはこの所、会員数や積極的な奉仕活動も伸び悩み、進歩を止めているように思えます。会員減少を止める方策として、2016年の規定審議会で大胆なクラブの柔軟性を認める変革をしました。しかし、会員数の減少(2016年規定審議会変更後・約5000人減少)に歯止めがかからず、さらにクラブ間格差も話題に上っています。「これを変えてはロータリーでなくなる」課題と「これを変えなければ生き残れない」課題を、クラブ戦略計画委員会で真剣に検討していただきたいと思っています。

地区大会参加のお願い

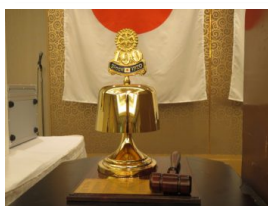
①記念ゴルフ大会 2018年10月19日(金) 尾道うずしおカントリークラブ

②本会議 1日目 2018年10月20日(土) 尾道国際ホテル

③本会議 2日目 2018年10月21日(日) びんご運動公園

国際ロータリー第110回年次大会 2019年6月1日～5日 ドイツ ハンブルグ

皆様方には、RI会長テーマとガバナー信条を十分に理解していただき、クラブの目標を達成されますことを、切に願います。ロータリーは岐路に立っています。輝ける明日に向かってINSPIRATIONになりましょう。



ニコニコBOX

SMILE BOX

吉原久司ガバナー様

吉原ガバナー様より大枚をいただいております。

松井敏グループ6ガバナー補佐様

松井ガバナー補佐様より大枚をいただいております。

信原弘会員 高野憲一郎会員 古谷幸一会員 村上
知史会員 菅泰晶会員 三戸治郎会員

吉原ガバナー様本日はガバナー公式訪問宜しくお願
いします。

榎木亮次会員

この度の豪雨災害に際し、お気遣い並びに励まし
のご連絡を沢山頂き誠にありがとうございました。現
地では力強い復旧作業が続いております。私も活動
に参加しながら皆様のご協力に感謝しております。

中尾文治会員

7月15日の夜、第3子の男の子が生まれました。
出生率向上の社会貢献をいたしました。先行きの見
通しが悪い社会状況の中、不安もありますが、家族
仲良く楽しく生き抜こうと考えております。今後と
もよろしくお願い申し上げます。(大枚)

小川嘉彦会員

次週例会を全国学校服連合会の研修会に出席する為
欠席します。

当日計

44,000円

累計

126,000円